

平成28年度公益財団法人青森県学校給食会事業報告書

公益財団法人青森県学校給食会は、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与することを目的として、平成28年度においては、次の事業を実施した。

I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

27年度決算額 (1,365,831 千円)

28年度決算額 (1,449,986 千円)

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	27年度児童生徒数(人) (学校数)	28年度児童生徒数(人) (学校数)	前年度増減率(%)
小 学 校	62,719 (302校)	60,644 (293校)	△ 3.30 (△ 2.98)
中 学 校	35,769 (160校)	34,573 (160校)	△ 3.34 (—)
定時制高校 (夜間部)	135 (7校)	122 (5校)	△ 9.62 (△ 28.57)
特別支援学校	1,450 (16校)	1,549 (17校)	6.82 (6.25)
合 計	100,073 (485校)	96,888 (475校)	△ 3.18 (△ 2.06)

児童・生徒数が前年度よりも3,185人(3.18%)減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

(1) 基本物資供給のための事業

27年度決算内訳 (697,974 千円)

28年度決算内訳 (735,408 千円)

① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、雪にんじんパンには雪にんじんペーストを練り込み、また、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、県産品の消費拡大を図り安定供給の推進に努めた。

小麦粉パン及び雪にんじんパンについては、平成28年度より主原料を県産小麦ゆきちから100%とし、更に食塩を減量した新たな配合で供給を開始した。

米粉パンについては、小麦粉パン及び雪にんじんパンと同様に食塩を減量し、更にグルテンを減量したパンの商品開発を行い、平成29年度から新たな配合の米粉パンの供給を開始することとした。

また、パン給食の充実を図るため、子どもたちに喜ばれる多様化パン（りんごパン、バターロール等）の商品開発に取り組んでいる。

小麦粉パンの供給数については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、約207万2千個となり前年度と比較して約42万8千個（17.13%）減となった。

雪にんじんパンの供給数については、供給実績表のとおり、約22万7千個となり前年度と比較して約2万個（10.07%）の増となり、パン全体に占める使用割合は7.6%となった。

また、米粉パンについては、米粉の原料代を負担し、小麦粉パンとの価格差の軽減を図り安定供給に努め、供給数は供給実績表のとおり、約65万7千個となり前年度と比較して約9万4千個（16.83%）の増となり、パン全体に占める使用割合は22.2%となった。

なお、青森県内におけるパン給食及び麺給食の週当たりの実施平均回数は、約0.8回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	27年度供給実績	28年度供給実績	前年度比(%)	
小麦粉パン	個	2,500,963	2,072,677	82.87	
内 訳	外国産小麦	K g	76,954	0	—
	県産小麦(ゆきちから)	K g	76,954	127,434	165.59
雪にんじんパン	個	206,274	227,059	110.07	
内 訳	外国産小麦	K g	6,352	0	—
	県産小麦(ゆきちから)	K g	6,352	14,108	222.10
米粉パン	個	562,466	657,167	116.83	
内 訳	県産米粉	K g	17,329	19,655	113.42
	県産小麦(ゆきちから)	K g	17,329	19,655	113.42
麺用小麦(ネバリゴシ)	K g	32,850	29,550	89.95	
脱脂粉乳	K g	5,657	5,003	88.43	
ショートニング	K g	12,076	11,557	95.70	
砂糖	K g	12,076	11,557	95.70	
グルテン	K g	8,531	11,559	135.49	
雪にんじんペースト	K g	3,176	3,527	111.05	

【パン全体に占める雪にんじんパンの使用割合】

雪にんじんパン供給数 227,059 個 ÷ パン全体の供給数 2,956,903 個 = 7.6%

【パン全体に占める米粉パンの使用割合】

米粉パン供給数 657,167 個 ÷ パン全体の供給数 2,956,903 個 = 22.2%

② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」（六者会議）を設置して、安定供給を図るとともに、生産者団体からの助成により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

本県で米飯給食を実施している市町村は36市町村であり、当給食会が米穀を供給している市町村は34市町村、数量ベースで県全体の99.2%である。このうち、地元産米を使用している市町村は32市町村（内訳 つがるロマン14市町、まっしぐら18市町村）、県産米（つがるロマン）を使用している市町村は2市となっており、地元産米を使用している割合は、数量ベースで全体の93.3%である。

学校給食用米穀の需要拡大への取組みとして、青森県内における米飯給食実施平均回数（米飯持参を含まない）が週3.27回（平成28年度）と全国平均の週3.40回（平成27年度）を下回っていることから、全農あおもり、県農林水産部とともに実施回数週3回の市部の教育委員会へ働きかけを行い、実施回数の増加をお願いしている。

学校給食用精米については、児童生徒数の減少、青森市及び五所川原市の米飯実施回数が増となったこと等により、次の供給実績表のとおり、約1,075トンとなり、約37トン（3.64%）の増となった。

【供給実績表】

区 分	単位	27年度供給実績	28年度供給実績	前年度比(%)
精 米	K g	1,038,008	1,075,811	103.64
つがるロマン(自校)	K g	326,369	359,690	110.20
つがるロマン(委託)	K g	308,750	330,084	106.90
小 計	K g	635,119	689,774	108.60
まっしぐら(自校)	K g	129,231	126,720	98.05
まっしぐら(委託)	K g	263,798	259,317	98.30
小 計	K g	393,029	386,037	98.22
青天の霹靂(自校)	K g	4,127	0	—
青天の霹靂(委託)	K g	5,733	0	—
小 計	K g	9,860	0	—
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	1,905	2,259	118.58

③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、年2回、品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めている。

第1回目の調査では、前回と比較して食パンは概ね良かったもののコッペパンは比体積の部分で劣る検体があり、総合的には若干低い評価となった。

第2回目は、第1回目の調査と比較してパンの内相面で評価が高かったものの、一部の検体で生地水分が足りず食感が固くパサついたものがあり、生地水分調整と発酵状態にマイナス評価が見られた結果となった。

結果を踏まえ、検査官から伺った具体的な評価等を各パン工場へ通知し、評価が低かった検体を製造した工場には改善点を伝えて学校給食用パンの品質向上に努めた。

また、製造時の水分及びグルテンの配合量を調整する等製造レシピの見直しを検討することとしている。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン品質調査会	10月27日 3月9日	県学給	検査官 東北製粉協同組合 製パン技術アドバイザー

④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

学校給食用パンに青森県産品を取り入れた商品の開発に取り組むこととし、加工技術の向上と衛生管理の徹底を図ることを目的に製造技術講習会を開催し、学校給食の食事内容の多様化と地産地消の推進に努めている。

平成28年度は、食塩とグルテンを減量した米粉パン、多様化パン（りんごパン、バターロール）の製造技術講習会を実施した。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会	7月27日	赤田パン	パン委託加工工場8社22名

⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の回収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳の需要については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり1千908万5千本となり、44万7千本（2.29%）の減となった。

【供給実績表】

区分	単位	27年度供給実績	28年度供給実績	前年度比(%)
牛乳	千本	19,532	19,085	97.71

(2) 一般物資供給のための事業

27年度決算内訳 (667,857 千円)

28年度決算内訳 (714,578 千円)

① 物資委員会の開催

県教育委員会、県学校給食センター連絡協議会、県学校栄養士協議会及び各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

また、県外製造工場の視察により当給食会取扱物資の安全面、衛生面等の確認を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
物資委員会	7月5日 12月6日 3月13日	県学給	物資選定品 45品 (うち県産品12品)
物資委員会工場視察	10月20日 ～21日	宮城県 マルヒ食品	「八戸産さば塩麴漬」等の製造メーカー
		宮城県 シバセン	「さんまフリッター」等の製造メーカー

② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただき、学校給食の内容の充実を図ることを目的に開催した。

事業名	期日	開催場所	備考
物資総合展示会	7月22日	県総合社会 教育センター	協賛メーカー32社

③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図った。

価格を公表していることにより、民間事業者の物資価格の指標となり、給食費が抑制され保護者負担の軽減につながった。

また、「学校給食用物資検索システム」の開発については、学校栄養士からの要望により、地場産加工品、アレルギー対応商品に限定した物資情報を閲覧・印刷できる専用ページを当給食会ホームページに掲載する方向で検討している。

④ 一般物資供給体制の充実

一般物資の取扱いについては、安全安心で美味しいはもとより少しでも低廉な物資の開拓と食物アレルギーに対応した物資の取扱いの充実に向けた取り組みを行っている。

また、北海道・東北ブロック学校給食用物資共同購入委員会では、平成28年度共同購入品目に食物アレルギー対応物資（減塩天然だしのり佃煮）を加え、スケールメリットを活かし少しでも価格を安く購入する取り組みを行っている。

平成28年度の一般物資売上額は、次の供給実績表のとおり、7億1千457万8千円と前年度と比較して4千672万1千円（6.99%）の増となった。

【供給実績表】

区 分	単位	27年度供給実績	28年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	667,857	714,578	106.99

ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。（延べ774ヶ所：学校数延べ387ヶ所 センター数延べ387ヶ所）

イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

平成28年度の地場産品の取扱いについては、昨年度に引き続き、県農林水産部、生産者団体等の協力をいただき、「ほうれん草」等の加工を行い供給した。県産食材の利用率の一層の向上を図るため、「青森県産たまねぎ」、「青森県産じゃがいも」の加工品を開発し供給するとともに、地場産物加工品を製造できる県内工場の開拓等に取り組み、五所川原市の工場で製造している「乾燥きくらげ」、黒石市の工場で製造している「青森県産グリルチキン」の供給を開始している。

また、青森県産食材を使用した学校給食向け「だし商品」の取扱いの充実を図り、だしを活かした減塩の推進、「だし商品」の普及啓発に努めた。

なお、当給食会では、青森県の農林水産物を年間を通して学校給食に活用できるよう、県学校栄養士協議会OB会の会員の協力を得て、「地場産物活用推進検討委員会」を設け、県内各地域の地場産物を活用した学校給食の献立レシピづくりを行い、学校給食用食材の供給の充実を図るための取り組みを進めており、平成29年度は、地場産物加工品や減塩商品の開発を検討することとしている。

当給食会で取扱いをしている地場産品は、202品（前年度187品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約17.0%（前年度15.1%）、売上額ベースで約28.5%（前年度28.8%）となっている。

【青森県産使用商品取扱実績表】

商品名	数量	商品名	数量
【穀類】			
青森県産米粉乾燥ラザニア	58 kg	米粉めん（うどん）	550 個
もち米	72 kg	焼おにぎり（醤油）	13,310 個
サトウのごはん（青森県産つがるロマン）	163 個	長いも入りひつつみ	1,269 kg
米粉めん（そうめん）	1,479 個		
【いも及びでん粉類】			
味付とろろ	6,435 個	青森県産ダイスカットポテト	233 kg
長芋ダイスカット	322 kg		
【豆類】			
青森県産大豆水煮	1,237 kg	冷凍豆腐（Lサイズ）	199 kg
冷凍豆腐	2,974 kg	冷凍豆腐（鉄分強化）	6,918 kg
【野菜類】			
青森県産切り干し大根	2,582 袋	グリーンアスパラガス（カット）	1,111 kg
乾燥ごぼうチップ（千切り）	2 袋	カリフラワー	1,315 kg
乾燥スライスごぼう（ささがき）	987 袋	冷凍嶽きみ（ホール）	2,024 kg
できるだし（乾燥野菜だし洋風ミックス）	1,854 袋	冷凍かぼちゃ（乱切り）	469 kg
できるだし（乾燥野菜だし和風ミックス）	1,959 袋	冷凍かぼちゃダイスカット	1,008 kg
青森県産乾燥玉ねぎ	215 袋	冷凍かぼちゃペースト	350 kg
干し菊（青森県産）	20 袋	冷凍ブロッコリー	1,603 kg
カット野菜（ごぼう・千切り）	5,463 kg	冷凍ブロッコリー（茎ダイス）	615 kg
カット野菜（ごぼう・ささがき）	12,330 kg	冷凍ほうれん草（IQF）	3,589 kg
カット野菜（ごぼう・乱切り）	1,944 kg	冷凍小松菜（IQF）	5,084 kg
たくあん漬	41 kg	ふかうら雪人参ダイスカット	136 kg
大根のしょうゆ漬	28 kg	ふかうら雪人参ペースト	871 kg
赤かぶ酢漬	73 kg	冷凍ごぼう（ささがき）	167 kg
きゅうりのしょうゆ漬	144 kg	冷凍ごぼう（千切り）	28 kg
とう漬	64 kg	嶽きみペースト	102 kg
七福神漬	713 kg	青森県産たまねぎスライス	1,441 kg
【果実類】			
ゼネラルレクラーク缶	467 缶	カットリンゴ スライス	1,157 kg
白桃角切り缶	798 缶	カットリンゴ 角切り	6 kg
りんごダイス缶	765 缶	煮りんご（1/4）	800 個
リンゴダイス（10mmカット）	631 kg	生果りんご	13,768 個
スチューベンソース	7 缶	しそ巻りんご	28 袋
りんごジュース	5,768 個	すりおろしリンゴ	3 袋
カットリンゴ	396,274 個	アップルシャーベット	108,818 個
【きのこ類】			
新郷村産乾しいたけ（原木）	36 袋	青森県産きくらげ（ホール）	1 袋
【藻類】			
すき昆布	257 袋	青森県産天然もずく（3cmカット）	93 kg
階上町産ふのり	54 袋	湯通し岩もずく（冷凍）青森県産	50 kg
佐井産乾燥ひじき	15 kg		
【魚介類】			
できるだし（魚介ブレンドだしパック）	1,176 袋	ベビーほたて	6,704 kg

商品名	数量	商品名	数量
平子煮干（青森県産）	588 kg	シーフードミックス（ベビー帆立）	105 kg
できるだし（万能だしパック）	1,210 袋	ボイルイカリング（県産スルメイカ使用）	152 kg
ほたて貝柱水煮	328 kg	ホキ香草フライ（青森県産にんにく使用）	1,251 個
ほたて丸ごと水煮	700 kg	真鱈フライ	18 個
ほたてフライ	6,415 個	小川原湖産わかさぎフリッター	27 kg
八戸産いか団子甘酢あんかけ	2,420 個	青森県産帆立ボール	645 kg
八戸産いかハンバーグ	1,240 個	味なほたて	38 袋
八戸産さば生姜煮	11,850 個	八戸産さば照焼	3,940 個
あおもりの鮫煮付け	21,290 個	さば味噌軟らか煮	1,300 個
津軽海峡ふか塩麴	2,360 個	さば黒酢あんかけ	20,810 個
ブリのクリスピーフライ（レモンペッパー味）	34 個	さばケチャップ煮	19,730 個
ブリのクリスピーフライ（源たれ味）	1,211 個	さば味噌軟らか煮（白）	15,480 個
いなだフライ	3,109 個	いわし黒酢あんかけ	170 個
とびうおハンバーグ	16,942 個	いかメンチ	5,623 個
リカーサブール	62 kg	ほたてメンチ	2,421 個
いかボール（下足入）	3,233 kg	青森県産野菜だし入りつみれ	730 kg
冷凍ヤマト蛸	407 kg	八戸産さば塩麴漬 I Q F	4,251 個
いかリング竜田揚げ	296 袋		
【肉類】			
若鶏のから揚げ	183 kg	青森シャモロック鍋用ももムネカット	351 kg
青森シャモロック唐揚げ	51 kg	青森県産ヒレかつ	11,056 個
牛肉（スライス、ミンチ、細切）	2,374 kg	豚肉ロースかつ	1,422 個
青森シャモロックもも正肉	3 kg	豚肉の味噌味漬け	94 個
豚肉（スライス、角切、ミンチ）	36,995 kg	プルコギ用（味付牛肉）	330 kg
青森シャモロックチキンカツ（塩コショウ）	21,439 個	青森県産ササミ和風磯辺フライ	16,245 個
青森シャモロックチキンカツ（みそ）	13,542 個	焼き鳥丼の具（青森県産鶏使用）	100 kg
青森シャモロックチキンカツ（カレー）	2,310 個	青森県産グリルチキン（照焼味）	540 個
青森シャモロック豆腐ハンバーグ	6,848 個	青森県産若鶏の鍋用ももムネカット	9 kg
青森シャモロック焼き鳥丼用	491 kg	チキンカツ（青森県産）	746 個
【卵類】			
味付ゆでたまご	71,906 個	嶽きみ入オムレツ	54,730 個
ほたて入り厚焼玉子	44,010 個	青森県産 冷凍殺菌全卵	1,288 kg
帆立味噌貝焼き	149 個		
【乳類】			
牛乳（調理用）	9,439 本	あおい森のヨーグルト	21 個
【菓子類】			
青森県産白桃のジュレ	709 kg	あおもりぷりん	116,533 個
青森県産ラフランスジュレ	180 kg	給食週間フルーツゼリー	17,442 個
青森県産スチューベンジュレ	466 kg	ゼネラルレクラークのジュレ	15,646 個
プルプル雪にんじんゼリー	13,355 個	アップルクーヘンS（カップ入）	11,787 個
七夕アップルゼリー	1,800 個	うさぎのお月見だんご（みそ餡、みたらし餡）	22,920 個
Ma y u ミルクプリン	7,754 個	焼き桜餅（県産米粉・小麦粉使用）	14,832 個
A P P L E J E L L Y	1,620 個	ふっくら蒸しパン（嶽きみ）	15,606 個
ふっくら蒸しパン（スチューベン）	16,243 個	南郷産ブルーベリー大福	29,559 個
りんご入り肉まん	2,808 個	野菜果実ゼリー	26,834 個

商品名	数量	商品名	数量
ふっくら蒸しパン (雪にんじん)	28,996 個	リンゴおからドーナッツ	9,242 個
ふっくら蒸しパン (かぼちゃ)	8,535 個	リンゴあんこ大福	23,048 個
りんごちゃん	67,343 個	青森県産スチューベンゼリー	12,986 個
あおい森のかしわ餅 (こし餡、味噌餡)	30,640 個		
【調味料・香辛料類】			
津軽味噌 特選 赤・白	155 C/S	トマトピューレ	147 kg
マルシチぐるめ味噌	42 kg	青森シャモロック8.5倍濃縮スープ	83 本
カルシウム強化味噌 赤・白	1,495 C/S	津軽 (本醸造醤油)	1,007 本
青森のお米で作ったカレールウ	847 kg	冷凍おろしにんにく	2,015 袋
【調理加工食品類】			
照焼ハンバーグ	64,420 個	野菜餃子	26,383 個
県産かぼちゃコロッケ	51,802 個	国産牛・豚ハンバーグ	2,940 個
いわしハンバーグ (バラ)	10,782 個	磯餃子	5,146 個
野菜かき揚げ	9,605 個	青しそ餃子	22,981 個
つがるロマン野菜餃子Rトレ (Fe+)	136 個	れんこん餃子	31,230 個
冷凍いかめし	900 個	ほたて焼	19 袋
青森シャモロック焼売	12,305 個	コーン焼売	50,358 個
りんご入り焼売	10,600 個	アピオス入り野菜かき揚げ	58 個
県産ほたて入り餃子 Fe	5,356 個	お魚屋さんのギョーザ (するめいか)	670 個
ふれあい餃子 (焼き目付)	22,099 個	アピオス&牛肉コロッケ	39,375 個
ホタテ焼売	114,309 個	米粉皮 (つがるロマン) 肉餃子R	20,032 個
肉団子のスチューベンソース煮	314 袋	嶽きみたっぷりコロッケ	20,677 個
青森県産原料ポークメンチ	10,794 個	豆腐カツ (青森県産大豆100%使用)	12,924 個
青森シャモロック餃子	2,951 個	しゅうまい (青森県産鶏使用)	19,240 個
倉石牛コロッケ	13,507 個	餃子 (青森県産鶏使用)	3,153 個
オールポークハンバーグ (バラ)	29,992 個	イラストコロッケ (あぶにん)	3,692 個
りんご入り餃子	5,360 個	豆腐ハンバーグ (青森県産鶏使用)	3,960 個
りんごたっぷりハンバーグ (ソース)	32,770 個	ポークメンチカツ青森県産	12,365 個
【パン添加物類】			
ゼネラルレクラークジャム	41,620 個		
【ごはんの素類】			
帆立御飯の素 (無添加)	93 袋		

2 学校給食の安全確保のための事業

27年度決算額	1,714 千円
28年度決算額	1,888 千円

(1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

27年度決算内訳 (753 千円)
28年度決算内訳 (1,131 千円)

① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、平成28年度は、取扱物資67品の安全性・品質等について確認を行い、検査結果は全てASLニュースで公表した。

② 当給食会取扱物資の放射能検査の実施

当給食会取扱物資が放射性物質に汚染されていないことを確認するため、放射線測定用サーベイメータにより、物資の納入時に検査を実施した。

また、青森県教育委員会が実施する「青森県学校給食検査整備事業」に基づき、放射線測定器の貸与を受け、当給食会取扱物資について週5品程度、及び特別支援学校等が希望する学校給食用食材の放射性物質検査を実施した。

平成28年度は、取扱物資200品を検査し、いずれも放射性物質は検出されなかった。当給食会取扱物資の検査結果は全て当給食会ホームページで公表した。

③ 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会取扱物資について、計画的に外部機関への理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認している。

平成28年度は、一般財団法人日本穀物検定協会へ学校給食用精米（つがるロマン・まっしぐら）のカドミウム分析検査を委託し、一般社団法人青森県薬剤師会衛生検査センターへ青森県産冷凍野菜（たまねぎ・じゃがいも）の残留農薬検査を委託して、安全性・品質等について確認した。

④ 取引業者からの検査証等の提出

給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資の全般的な規格書を始め、微生物、理化学検査等の検査証を提出させるとともに、特に原産地表示、アレルギー物質、遺伝子組換え、食品添加物、残留農薬を明記させ、安全性・品質等について確認した。

⑤ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、支援

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を実施し、衛生管理に対する意識の向上に努めている。

平成28年度の委託加工工場の衛生管理の指導等については、7月27日開催の学校給食用パン製造技術講習会において、当給食会が取扱っているデザート類の製造メーカー「トーニチ株式会社」に講師を依頼し「異物混入防止対策について」をテーマとした講習を行った。

また、定期的な立入検査については、一野辺製パン（岩手県一戸市）等4工場において、拭取り検査等を実施した。

更に、異物混入事故が多発する委託加工工場には、保健所に同行を依頼し、10月に三八地区の工場に対し立入検査を行い、衛生管理に対する意識の向上に努めたほか、工場の衛生管理体制の強化を図るため、下北地区の工場に対しエアシャワー設置に係る衛生管理費として支援を行った。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

27年度決算内訳 (961千円)
28年度決算内訳 (757千円)

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図っている。

平成28年度の拭取り検査については、おいらせ町学校給食センター等33ヶ所の施設で実施した。また、検査実施報告会については、平内町学校給食センター等9ヶ所の施設から要請があり、実施した。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行っている。

平成28年度の学校給食用検査器材については、大鰐町学校給食センター等11ヶ所の施設に貸出を行った。

II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

27年度決算額	5,046千円
28年度決算額	4,755千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

27年度決算内訳 (681千円)
28年度決算内訳 (697千円)

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月22日	県総合社会教育センター	名 101	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
学校給食会物資総合展示会	7月22日	県総合社会教育センター	156	協賛メーカー32社
学校給食調理講習会	7月26日	県学給	37	東郡地区学校給食連絡協議会主催
調理従事員衛生管理等講習会	7月29日	県総合社会教育センター	303	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会主催
物資展示会・試食懇談会	8月3日	下北文化会館	56	下北地区連絡協議会主催

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食献立コンクール	11月19日	県学給	40名	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月11日	県総合社会教育センター	87	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月24日	県学給	51	県学校栄養士協議会主催 給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成等

27年度決算内訳 (1,420千円)
28年度決算内訳 (1,520千円)

① 研究大会に対する負担金

助成事業名	助成金額	備考
青森県学校保健・安全・給食研究大会	100,000円	開催地：むつ市(11月2日)

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助成団体名	助成金額	備考
青森県学校給食センター連絡協議会	200,000円	
青森県学校栄養士協議会	500,000円	
地区学校給食連絡協議会	720,000円	1地区 80,000円(9地区)

(3) 各種大会等出席者への助成

27年度決算内訳 (1,162千円)
28年度決算内訳 (536千円)

大会及び講習会名	助成金額	派遣人員	開催期日	開催地
第57回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	339,520円	3名	8月3日 ～8月4日	大阪府
第67回全国学校給食研究協議大会	169,020円	5名	11月10日 ～11月11日	秋田県

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

27年度決算内訳 (1,617千円)

28年度決算内訳 (1,848千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。(延べ62施設、76名利用)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫(5ヶ所対象)を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援している。

平成28年度の冷凍庫については、板柳町立板柳南小学校等3ヶ所の施設が貸与を受けた。(延べ58ヶ所)

事業名	購入金額	助成対象事業者
冷凍庫無償貸与事業	937,800円	板柳町立板柳南小学校(6000) むつ市立南通地区学校給食共同調理場(13000) 南部町立学校給食センター(6000)

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器(大皿等)の貸出しを行っている。

平成28年度のバイキング給食用食器具については、三沢市学校給食センター等20ヶ所の施設に貸出を行った。

(5) 学校給食に関する情報提供

27年度決算内訳 (166千円)

28年度決算内訳 (154千円)

① ホームページ (<http://www.aogk.or.jp>) の充実

- ・ 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
- ・ 財務内容等の公告及び公開
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等

② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、ちょっと勉強室、商品案内等(毎月発行)の充実を図った。

2 食育の支援に関する事業

27年度決算額	3,442千円
28年度決算額	1,900千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

27年度決算内訳	(6千円)
28年度決算内訳	(100千円)

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出を行った。

① 県産品等のフードモデル（農水産物36種類、献立レプリカ4種類）

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	13ヶ所	青森市小学校給食センター等

② 食事バランスガイド モデルセットの貸出

事業名	貸与対象数	備考
食事バランスガイドモデルセットの貸出	3ヶ所	八戸市学校東地区給食センター等

③ 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	3ヶ所	板柳町立板柳中学校等

(2) 食育活動に対する助成事業

27年度決算内訳	(1,901千円)
28年度決算内訳	(1,488千円)

① 学校給食関係団体を実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
学校給食関係団体食育活動支援事業	205,760円	東郡地区学校給食連絡協議会 外7団体

② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、「地産地消」、「減塩」、「野菜摂取」をテーマとした食育活動に対し支援を行うこととし、P T Aが食育活動を実践するための事業に対して、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

事業名	助成金額	助成対象事業者
P T A食育活動支援事業	1, 2 8 2, 9 5 1 円	階上町立階上小学校P T A 外 3 3 団体（参加人員 2, 3 0 1 名）

(3) 学校給食献立コンクールの開催

27 年度決算内訳（382 千円）
28 年度決算内訳（312 千円）

地場産物を活用した食に関する指導の充実、学校給食に対する児童生徒の関心を高めるとともに、学校給食献立の質的向上を図るため、小・中学校並びに特別支援学校の児童生徒と栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員による学校給食献立コンクールを開催し、食育推進の支援を行っている。

平成 2 8 年度の学校給食献立コンクールは、1 5 チームの応募があり、2 次審査に進んだ 9 チームが、調理審査を行った。

また、献立コンクール作品の商品開発については、平成 2 6 年度及び平成 2 7 年度の献立コンクール作品の中から「スチューベンゼリー」等 3 品が商品化され、平成 2 8 年 1 1 月から供給を開始している。

【献立コンクール日程】

審査日	開催場所	概 要
1 0 月 1 4 日	県庁	第 1 次審査 応募数 1 5 チーム（8 校）
1 1 月 1 9 日	県学給	第 2 次審査 9 チーム（7 校） ・最優秀賞 南部のすけ 2 0 1 6 （青森県立八戸盲学校） ・優秀賞 チビキエアラインズ （東北町立千曳小学校） 西小チョップスティックス （青森市立三内西小学校）

【平成 2 6 年度献立コンクール作品 開発商品】 平成 2 8 年 1 1 月から供給

商品名	概 要
スチューベンゼリー	弘前市立百沢小学校「エイエンジェル」 青森県産（主に弘前産）のスチューベンを使用したゼリー

【平成27年度献立コンクール作品 開発商品】 平成28年12月から供給

商品名	概要
リンゴあんこ大福	青森市立三内西小学校「西小・“新鮮組”」 青森市産りんごを使用した大福もち
リンゴおからドーナツ	青森市立浪岡南小学校「浪岡南ヘルシー女子部」 青森市産りんごを使用したドーナツ

(4) 青森県農林水産物カレンダーの配布

27年度決算内訳 (1,153千円)
28年度決算内訳 (0千円)

青森県産農林水産物カレンダーの配布については、周年行事として実施することとしているため、平成28年度は実施しなかった。

Ⅲ 管理業務

1 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図るとともに、通信運搬費、消耗品費及び印刷製本費等物件費の節減に努めた。

2 施設・設備の保守について

27年度決算額	1,506千円
28年度決算額	3,150千円

当給食会の施設設備は、設置34年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めている。

平成28年度の施設・設備については、年次計画に基づき倉庫棟屋根修理工事及び冷凍庫入口カーテン交換工事を実施し、修理箇所についても速やかな対応に努めた。

工事名等	金額	備考
倉庫棟屋根修理工事	950,000円	倉庫棟南側屋根修理
冷凍庫入口カーテン交換工事	873,000円	冷凍庫入口カーテン交換
冷凍機オイル交換等	1,039,000円	オイル交換、除霜作業、漏電修理、クーラー排水管修理等
フォークリフト部品交換	74,521円	フォークリフトローラー等交換
温水ボイラー部品交換	170,000円	温水ボイラーバーナーモーター交換
トイレ手洗器部品交換等	44,000円	手洗器給水管交換、トイレバルブ交換

【参考資料1】

平成28年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	北海道・東北ブロック学校給食会常勤役員会議	5月18日	ホテル青森	
2	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	5月19日	ホテル青森	全給連・県教委・給食会主催
3	監査会	5月27日	県学給	
4	理事会	6月4日 6月29日 11月24日 3月2日	アップルパレス ホテル青森 ホテル青森 ホテル青森	
5	地場産物活用推進検討委員会	6月17日 11月21日 2月27日	県学給	
6	評議員会	6月24日 3月21日	アップルパレス ホテル青森	
7	物資委員会	7月5日 12月6日 3月13日	県学給	
8	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月22日	県総合社会教育センター	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学校栄養士協議会共催
9	物資総合展示会	7月22日	県総合社会教育センター	
10	調理講習会及び研修会 東郡地区 下北地区	7月26日 8月3日	県学給 下北文化会館	各地区協議会主催 給食会共催
11	学校給食パン製造技術講習会	7月27日	赤田パン	給食会・県学校給食パン協議会主催
12	委託加工工場衛生管理講習会	7月27日	県学給	給食会・県学校給食パン協議会主催
13	調理従事員衛生管理等講習会	7月29日	県総合社会教育センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
14	一般物資工場視察	8月9日 ～10日	茨城県 佐須一商店 茨城県 水戸冷凍食品	
15	青森県学校給食献立コンクール	10月14日 11月19日	青森県庁 県学給	県教委・給食会・センター連絡協議会・学校栄養士協議会主催
16	物資委員会工場視察	10月20日 ～21日	宮城県 マルヒ食品 宮城県 シバセン	
17	学校給食用米穀安定供給検討会議	10月26日 2月22日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
18	パン品質調査会	10月27日 3月9日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域センターの協力を得る
19	青森県学校保健・安全・給食研究大会	11月2日	むつ市立第一田名部小学校	県教委・県学校保健会・むつ市教委・給食会主催
20	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月11日	県総合社会教育センター	学校栄養士協議会主催 給食会共催
21	八戸市（北地区、東地区）及び階上町の米飯供給に係る指定委託炊飯工場選定会議	1月12日	県学給	

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
2 2	学校給食センター所長会議	1月13日	県総合社会教育センター	センター連絡協議会主催 給食会共催
2 3	地区連絡協議会代表者会議	2月 6日	アラスカ会館	
2 4	学校栄養士協議会調理講習会	2月24日	県学給	学校栄養士協議会主催 学校給食研究改善協会・全国学校 栄養士協議会・給食会共催
2 5	指定とう精工場長会議	3月 3日	県学給	
2 6	パン加工賃等打合せ	3月14日	県学給	

2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	県学校栄養士協議会総会	4月28日	県総合社会教育センター	県学校栄養士協議会主催
2	県学校給食パン協議会総会	5月20日 1月13日	アラスカ会館	県学校給食パン協議会主催
3	青森県農政審議会	7月12日	青森国際ホテル	県農林水産部主催
4	三戸郡学校給食関係職員研修会	7月28日	田子町公民館	三戸郡学校給食連絡協議会主催
5	地域食材活用促進に係る現地セミナー	7月27日	弘前市 黄金崎農場 黒石市 株式会社つがる	県農林水産部主催
6	青森県食の安全・安心対策本部会議	8月 1日	ラ・プラス青い森	県農林水産部主催
7	りんご供給に関わる打合せ会議	8月17日	青森県庁	県農林水産部主催
8	総合販売戦略・食産業推進委員会	9月15日 2月 8日	アラスカ会館 ラ・プラス青い森	県農林水産部主催
9	青森県だし活協議会	10月20日 3月22日	青森県庁	県農林水産部主催
10	青森県食品衛生監視指導計画に関する検討委員会	12月20日 2月14日	ラ・プラス青い森	県健康福祉部主催
11	青森県食育推進会議	2月23日	ラ・プラス青い森	県農林水産部主催
12	学校給食用牛乳推進協議会	3月17日	農協会館	県牛乳普及協会主催

3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期 日	開催地	摘 要
1	全給連監査会	6月29日	東京都	全給連主催
2	全給連定例総会	6月30日 2月17日	東京都	全給連主催
3	北海道・東北ブロック学校給食会物資担当者研修会	7月14日 ～15日	福島県	福島県学給主催
4	北海道・東北ブロック学校給食会合同職員研修会	7月28日 ～29日	新潟県	新潟県学給主催

No.	事業名	期 日	開催地	摘 要
5	第57回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月 3日 ～ 4日	大阪府	文科省・大阪府教委・全学栄協・大阪府学給主催
6	北海道・東北ブロック学校給食用物資共同購入委員会	9月 8日 ～ 9日	静岡県	秋田県学給主催
		1月 19日 ～ 20日	宮城県	宮城県学給主催
7	全給連実務担当者研修会	9月 13日 ～ 14日	東京都	全給連主催
8	北海道・東北ブロック学校給食会常勤役員会議	9月 29日 ～ 30日	岩手県	岩手県学給主催
		2月 2日 ～ 3日	福島県	福島県学給主催
9	全給連事務局長・課長セミナー	10月 18日 ～ 19日	東京都	全給連主催
10	第67回全国学校給食研究協議大会	11月 10日 ～ 11日	秋田県	文科省・秋田県教委・秋田市教委・全給連・秋田県学給主催

4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	定例総会及び研究協議会	5月 12日	県総合社会教育センター	
2	学校給食センター所長研修会	7月 22日	県総合社会教育センター	
3	学校給食センター所長会議	1月 13日	県総合社会教育センター	

【参考資料2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	60	元	5	10	15	20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	27	28	29	30	31	32
小 学 校	62,719	60,644	59,480	59,017	58,202	57,287
中 学 校	35,769	34,573	33,334	31,590	30,907	30,067
合 計	98,488	95,217	92,814	90,607	89,109	87,354
増 減	-23,843	-3,271	-2,403	-2,207	-1,498	-1,755
増 減 率	-19.49%	-3.32%	-2.52%	-2.37%	-1.65%	-1.96%

